

第4学年2組 算数科学習指導案

1 単元 面積（本時9／10+体育1）

2 本時の目標

- ・求めた運動場の面積から、練習を安全で効率よく進めるためにハンドボールのコートを割り振ることができる。（思考・判断・表現）

3 展開

段階	児童の活動	教師の活動
導入 (3)	1 運動場の面積がどれくらいかを想起する。 ・教室〇個分の大きさだね。 ・運動場をどうやって分けようかな。	・前時の授業から、運動場の面積をどのように求めたかを復習する。 ・初めて運動場を上空から見たとき、児童から上がった疑問を取り上げ、課題につなげる。
課題 把握 (1)	2 本時の学習課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">コート大きさを安全に効率よく練習するために、運動場の割り振り方を考えよう</div>	・学習課題を提示する。
展開 (33)	3 ハンドボールのコートの割り振りを考える。 ・最初は個人で考えるんだね。 ・コートが近すぎると危ないね。 ・危険な場所は色を変えよう。 ・実際的人数より少ないからコートを小さくしようかな。 ・コートを 0m^2 にしたから、教室、〇個分くらいの大きさだね。 ・練習するところと、試合のコートを分けよう。 4 運動場の分け方を発表する。 ・同じ大きさのコートを4つ作ってローテーションで練習や試合をしたらいいと思う。 ・コートとコートの間を 0m^2 くらい開けて安全に練習したいな。	・発問「運動場を空から見た写真を使って、運動場の面積を分けてみよう」 ・黒板には運動場の航空写真を貼る。 ・運動場の航空写真をグループに渡し、絵や図などにして書き込むよう指示する。 ・面積の単位をしっかりと用いるよう指示する。 ・面積に対する量感をイメージできるように、1チーム7人の大人のコートは縦20m横40mであることを情報として提示する。 ・困っている児童には、実際にハンドボールをやったかどうだったかを問う。 ・児童のまとめた図を黒板に貼る。 ・他のチームの図と見比べて同じところや違うところはどこか問う。 ・こだわりを伝えるために具体的な策を考えている児童を称賛する。
整理 (8)	5 今日の学びを生かせる生活場面について振り返りをノートに書く。 ・算数で学んだことが体育でも使えるなんて驚いた。	・発問「算数で学んだことが生活の中で生かせるかな」 ・面積が生活で使うことができることに気付けた児童を称賛する。

4 評価

- ・運動場の面積について考え、最適な練習場所を、学んだことを使って考えることができたか。

（活動3、5の発言から）